



取扱説明書

製品名 : 8cm スピーカーBox キット

型 番 : ACA-ARK-8

※ スピーカーユニットは別途ご用意下さい

適用ユニット DCU-F101W II / F101K / F101G

F103W は特注仕様

☆ ご使用になる前に必ずお本書を読みください ☆

はじめに

この度は、A & C オーディオの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
このスピーカーBox キットは、PARC Audio 製 8cm フルレンジスピーカー（DCU-F081PP を除く） 専用に設計されています。フローティング・マウントやスタビライザーをはじめ、石材コンポジットレジンを採用した、超ハイエンドスピーカーシステムの構成内容を有しています。音楽の重要要素である音離れの良さ、しっかりした音力のある中低域、そして付帯音や歪感を排除した高 SN な再生音が特長です。生々しく、自然な楽器やボーカル、そしてリアルなステージ感、豊かな音場感をお楽しみください。

この製品の特長

- ・ フローティング・マウント
- ・ 高剛性、高内部損失な石材コンポジット・レジン製キャビネットとスタビライザー
- ・ 角部での反射による特性乱れを低減するラウンド形キャビネット
- ・ 金メッキ・スケルトン・スピーカー端子
- ・ 高品位内部配線（金メッキ・ファストン端子付き、半田付け不要）
- ・ 塗装無しでも実用になる黒色シボ仕上げのキャビネット（背板を除く）

キットに入っているもの

組立て開始前にご確認ください。（梱包は 1 セット分です）

- ① キャビネット本体、② 背板、③ ダクト（VP25L80）、④ 吸音材（小）3 枚
- ⑤ スタビライザー、⑥ 角型スピーカー端子、⑦ 内部配線、⑧ 押しゴム（約 W50xL90xt20）
- ⑨ 背板パッキン（約 W7.5xL700xt5）、⑩ ユニットパッキン（約 w10xL315xt15）
- ⑪ バッフル開口フェルト（約 w15 x L335xt1）
- ⑫ ナベねじ φ3x20（2 本）（スピーカー端子用）⑬ サラねじ M4x25（8 本）（背板用）
- ⑭ フェルト足 x4 個

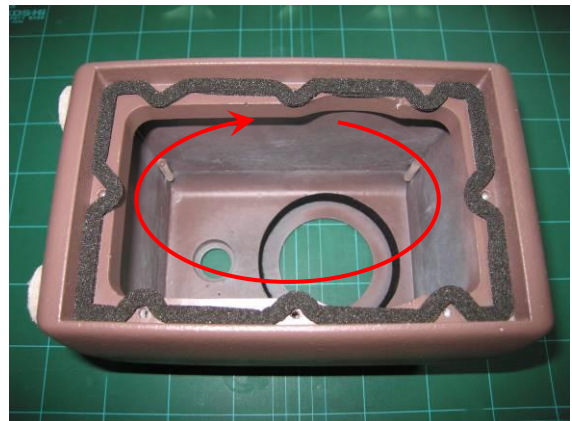
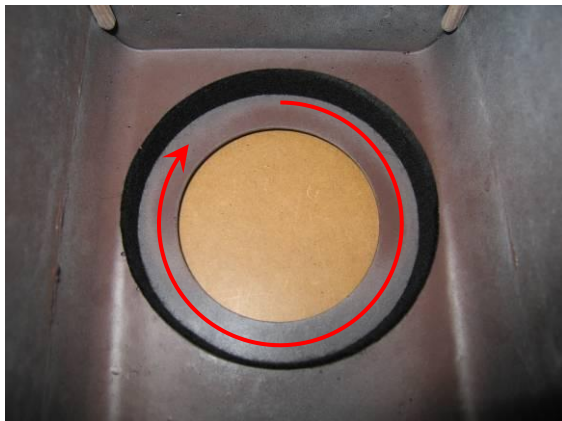
ご用意いただく副材料（推奨品）

- ・ エポキシ接着材 15～30 分タイプ
- ・ （お好みで）艶消しスプレーラッカー
- ・ ブレーキ洗浄スプレー又は灯油（塗装の場合の脱脂処理用）

組立て手順 (写真例のキャビネットは塗装したものです)

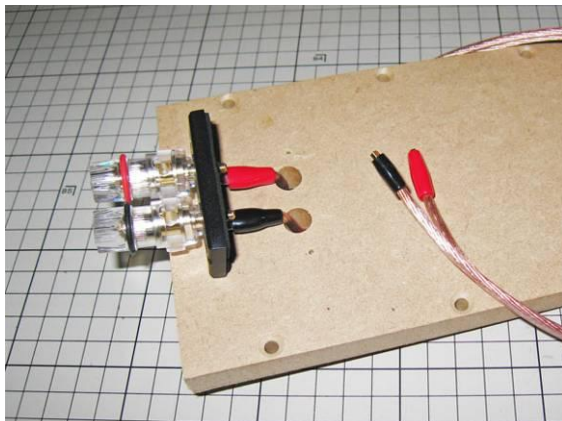


- ① スタビライザとユニットの接着
ユニット背面にエポキシ接着剤を塗り（写真↑）、スタビライザーの凹部をユニット背面に載せます。ユニットとスタビライザをしっかりと押しつけながら回転させて、接着剤を接着面全体に行き渡らせます。硬化するまで静置します。

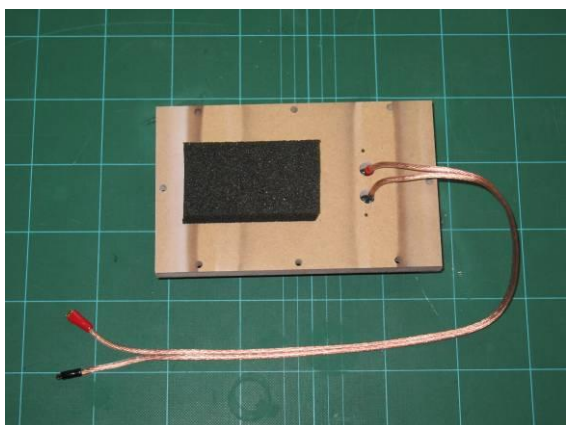


- ② バッフル開口フェルトを貼り付ける
開口内周側面に貼ります。余った部分は重ねずに切ります。

- ③ 背板パッキンを貼り付ける
ねじ穴を迂回して貼ります。余った部分は重ねずに切ります。



- ④ スピーカー端子を取り付ける
背板の表側（サラモミのある側）にて内部配線のファストン端子を接続し、ナベねじφ3x25（2本）で固定します。



- ⑤ 背板に押しゴムを貼り付ける
(背板裏側に位置マーキングあり)
(写真←)



- ⑥ ユニットパッキンを貼り付ける
ユニットフレームの外周に沿わせてカーブさせながら、パッキンを円周状に貼り付けます。(写真↑左右) パッキン長が余った場合は重ねずに切ります。隙間が開かない様に丁寧に貼って下さい。
- ⑦ 内部配線を接続する
ユニットの端子に接続します。(写真↑右)

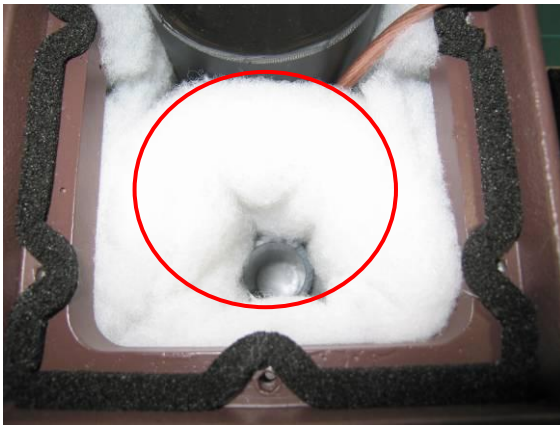


- ⑧ ダクトの接着
ダクトをエポキシ接着剤で接着します。管先端の側面に多めに塗布後、回しながらバッフルのダクト穴に挿入します。(写真←)
- ⑨ ユニットをマウントする
バッフル開口に押し込みます。ユニットを左右に少し回転させながら挿入すると、入り易いです。
(写真←)



⑩ 吸音材（3枚）を入れる

二つ折りにして、キャビネット上部に入れます。（写真↑左）定規等を利用して押し込むとやり易いです。次にキャビネット下部にも同様に入れます。（写真↑右）最後に四つ折りにした物をダクトとユニットの間（写真↓）に挿入します。



※ ダクト開口は塞がない様にします。



⑪ 背板を閉じる

内部配線を納めます。（写真↑左）背板を閉じて、サラねじ M4x25（8本）を締めます。（写真↑右）締め付けは一気に行わずに、全体を均等に徐々に締め付けます。締め過ぎるとねじ穴を痛めますので、適宜加減して下さい。 →次ページに続く

⑫ フェルト足を貼り付ける

フェルト足 4 個をキャビネット底面に貼り付けます。(⑪の写真右)

塗装について

お好みで塗装が可能です。艶消しタイプのラッカーをお勧めします。

塗装は組立て前に終わらせておきます。塗装前にキャビネット表面の脱脂を十分に行ってください。キャビネット表面にはシリコン系離型剤が残留しています。洗剤やエタノールでは十分に脱脂出来ませんので、ブレーキ&パーツ洗浄スプレー（ホームセンター等で購入可能）の使用をお勧めします。

塗装前にキャビネット表面の下地仕上げをお勧めします。手触りが良くなります。スチールウール（中目）で軽く表面を磨ります。発生した屑（鉄粉）はスピーカーユニットに付着すると致命的なトラブルを起こしますので、掃除機などで十分に掃除して下さい。

また、キャビネット表面にはピンホールがありますので、白色等の明るい色の塗装では、これらが目立つ場合があります。事前に爪楊枝の先端に微量の木工用ボンド等をつけて、ピンホールを充填すると美観が向上します。

※ キャビネットの研磨仕上げはあまり推奨しません。表面下の石材を研ぎ出してしまうと、サンドペーパーの消耗がはげしく、平坦に仕上げるのが大変な手間になります。



塗装例

左が無塗装、右が塗装した例です。

製品仕様

適用スピーカーユニット	: DCU-F101WⅡ / F101K / F101G
方式	: バスレフ方式
キャビネット材質	: 石材コンポジット・レジン（本体）、MDF（背板）
キャビネット容積	: 3.7L
キャビネット仕上げ	: 黒色シボ仕上げ（無塗装）（本体）、生地（背板）
ユニット・マウント	: フローティング式
スタビライザー	: 石材コンポジット・レジン、質量 900g、占有容積 0.5L
外形寸法	: 幅 16cm 奥行き 19cm 高さ 22.2cm（突起部除く）
質量	: 5.8kg（ユニット込み）

別売オプション

スタビライザーとユニットパッキンのセットをご用意しています。異なるユニットと入れ替える事が出来ます。

- ・ ARK-8 スタビライザーセット 型番： ACA-ARK-8-STB

本製品特有の御注意点

＜外観について＞ 本製品では、素材の特性上、内部の石材がキャビネット表面にうっすらと見える場合があります。また、細かなピンホールのある場合もあります。しかしこれらはキャビネットの機能、性能には影響ありません。外観の良否に関しましては、当社は免責とさせていただきます。特に無塗装でご使用になる場合は、以上の点をご了承下さい。また、白色等の明るい色の塗装を行う場合は、ピンホール埋め等の下地処理を行う事を推奨します。

＜スタビライザーの取り外しについて＞ スタビライザーのユニットとの接着部には、マイナスドライバーを差し込むための切り欠きがあります。但しこの事は、無事にユニットを取り外せる事を保証する物ではありません。取り外し時の破損等のトラブルに関しましては、当社は免責とさせていただきます。

製品保証

納品後 1 週間以内の初期不良に関して対応いたします。自作製品の性質上、加工、組立て後は原則として保証対応はいたしておりません。

A & C オーディオ

〒227-0046

神奈川県横浜市青葉区たちばな台 2-18-25

Tel. 045-567-5528

Fax. 045-962-6370

URL <http://ac-audio.org/>

e-mail info@ac-audio.org